

あたり前を大切に

休校中も国際教養コースでスタディサプリの宿題を頑張ってくれています。全員が提出していることはあたり前かもしれませんが、そのあたり前をきちんとやることは大切です。またこの機会を活かし、進路に向けて大学の情報を集めることもできます。オンラインで個別相談をしている大学もあるので、自分の将来について調べる機会として活用してみてください。

先生たちから ～おすすめ勉強方法～

村井先生より

勉強で「何をして良いかわからない」人が多いかと思います。高校までの勉強は「わからないことをなくすこと」と思ってください。わからないことが、わからない場合は学年を遡り、中学の教科書を前から解いていくと、どこが躓いているか調べることができます。まずは、「遡る」「躓く」の読み方を調べてみてください。

溝渕先生より

高校入試を解いてみてください。満点が取れるでしょうか。高校の授業内容は、中学までの知識ありきで展開されます。大学入試も同様です。3年生になって慌てないように今のうちから、まず中学内容を完璧に仕上げることを目標にしてみてください。

武上先生より

家庭学習のやり方について

英語と似た科目とはいったい何であると君たちは考えますか？おそらくほとんどの人が国語と答えののではないのでしょうか。もしくは数学と答える人もいるかもしれません。しかし先生は体育だと考えています。なぜなら使えるようになるまで繰り返し練習し、やっとなることができるようになったと思えば次の課題が浮き出てくる。失敗から学び、さらに努力を積み重ねる。家庭学習のやり方についても同じだと思います。毎日の継続が大事です。スタディサプリーを全て見終わる勢いで視聴して、視聴して、視聴しまくってください。勉強に関しては、努力に勝る才能なんてものはありません。

Chill chill サプリー

効率よく自分の学習を定着させるためには、「学習定着率」をどのように高めるかが大切です。「学習定着率」とは覚えたい知識をどれだけ効率よく頭の中にインプットできるかを具体的な数値で表したものです。右の図のように「ラーニングピラミッド」を参考に学習をすると効果が高いとされています。問題を解き、「学んだことをどれだけ覚えているかを確かめる」ことはもちろん「自分は何を覚えていないのかを確かめる」ことも重要です。また学んだことを説明文にする、他の人に説明できれば、効果も上がります。ぜひ自分の勉強に活かしてみてください。

